

バートタッチ (Vertu™ TOUCH) 簡易定量測定機での操作手順 対応試料: 生乳・全乳 型番: 176004148 品名: アフラM₁-V キット

- インキュベーターを 40°C に設定します。
- 使用する前に、ストリップを室温 20 ~ 25°C で 20 分以上ウォームアップします。
- ストリップテストを使用する準備ができるまで開封しないこと。

1 バートタッチ (Vertu™ TOUCH) リーダーをキャリブレーションします。

使用するロットのアフラM₁-VキットのAfla M₁-V(A)バーコードをスキャンします。

[有効期限が切れるまでバートタッチ (Vertu™ TOUCH) リーダーにバーコードが保存されます。]



4 バイアルを 40°C のインキュベーターに入れ、アフラM₁-V ストリップテストをコンジュゲートパッド付きストリップテストに差し込み、そのまま 10 分間置きます。



5 アフラM₁-V ストリップテストの現像 (10 分間かかる) を待つ間に、サンプル ID をバートタッチリーダーに入力することが可能です。

▶ 10 分経ちましたら、アフラM₁-V ストリップテストをバートタッチ M₁-V トロワー (テストラインを上向きにする) に置き、トローワーを閉めます。

▶ タッチパネルの [Start Measurement] (測定開始) キーを押すと読取開始となります。



6 結果を印刷する時に [Print] を押します。同じロットのストリップテストを使用する際に [Same Barcode] を押すと、次のテストを実行ができます。異なるストリップテストの方法やロット変更の場合は、[Change Barcode] を押して下さい。



3 バイアルのキャップを開けたままアフラM₁-V ストリップテストバイアルをボルテックスで 5 秒間 3 回振動撹拌します。



ストリップ及びコンジュゲートパッド付きバイアルは 2 ~ 8 °C で保存する必要があります。
テストレンジ: 0 ~ 750 ppt (検出下限: 25 ppt)
詳細については、次のWebサイトをご覧ください。
vicam.com/aflatoxin-test-kits/afla-m1-v



QR コードをスキャンすると、ストリップテストリファレンスガイドのダウンロードができます。

付属ピペットの使い方

1. ピペットの上部のバルブを押しつぶし内部の空気を排気します。
2. ピペットのバルブを満たすのに十分な量の液体を吸引し、1 ~ 2 滴の液体が下部のバルブに流れて、バルブが液体で完全に満たされるようにします。
3. 上部のバルブを絞って、バルブのみから液体をすべて出します。下部のバルブには液体が残っているはず değildir。
4. 下部のバルブに液体が残っているはずですので、使い捨ててください。



お問い合わせ

総輸入・販売元 有限会社 明新ジャパン

TEL: 045-250-0977 FAX: 045-250-0978

E-mail: info@msj-ykkw.co.jp

<http://www.msj-ykkw.co.jp/vicam.html>